

株主のみなさまへ

第120期 報告書(中間) 平成29年1月1日～平成29年6月30日



Color & Comfort

DIC株式会社



Color & Comfort

Making it Colorful

Innovation through Compounding
Specialty Solutions

目次

- 株主のみなさまへ 3
- 連結業績 4
- 中期経営計画DIC「108」進捗状況 7
- DICグループの「サステナビリティ」 .. 8
- DIC企業ブランドCM「今日は何色？」篇
を放送中 9
- 会社概要・株主メモ 10
- DIC川村記念美術館のご案内 11

株主のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。新たに株主となられた皆様には、心よりお礼申し上げますとともに、末永くご支援の程お願い申し上げます。

さて、当社では、昨年1月より3か年の中期経営計画「DIC108」をスタートさせました。中長期的な成長シナリオを描き、その成長軌道に乗せるための3年間とすべく、①成長牽引事業の拡大、②戦略的投資(M&A等)機会の追求、③成熟地域での更なる合理化、④次世代事業の創出、といった4つの事業施策の完遂に向け、積極果敢に取り組んで参ります。

平成29年6月30日をもちまして、当社第120期における第2四半期までの営業が終了しましたので、ここにその概況をご報告申し上げます。

連結業績のご報告

当社グループを取り巻く事業環境については、世界の景気は緩やかに回復しましたが、経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響、原油価格の動向などに留意すべき状況が続きました。北米及び欧州においては、景気回復が緩やかに継続しました。アジアにおいては、景気持ち直しの動きがみられました。国内においては、緩やかな回復基調が続きました。

このような事業環境の中、当第2四半期連結累計期間の売上高は、出荷が堅調に推移したことなどにより、3,827億円と前年同期比1.3%の増収となりました。

営業利益は、高付加価値製品の伸長やコストダウンは進みましたが、原料価格上昇や欧州及び新興国通貨安の影響などにより、260億円と前年同期並となりました。

経常利益は、為替差損など営業外費用の増加により261億円と前年同期比2.3%の減益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別損失の減少などにより、174億円と前年同期比2.8%の増益となりました。



通期の連結業績見通しと配当金

経済状況については、新興国などの経済の先行きや金融資本市場の変動、原油価格の動向などに留意する必要がありますが、国内外において、緩やかに回復していくことが期待されます。

このような状況の下、当社グループは中期経営計画「DIC108」に基づき、成長牽引事業の拡大や成熟地域での更なる合理化への取り組みなどを通して、通期の業績は前期比で増収・増益を見込んでいます。

また、当期の配当につきましては、1株当たり60円の中間配当を実施し、期末配当としても、1株あたり60円とすることを予定しております。当社は、安定した経営基盤の確立を目指すとともに、株主の皆様への利益還元をより充実させていくことを基本方針と考えております。また内部留保資金については、その充実に努めるとともに、企業体質を一層強化することで株主の皆様の将来的な利益拡大に寄与すべく、より有効に使用して参ります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役
社長執行役員

中西義之

事業セグメント別業績の概況

プリンティングインキ



日本では、パッケージ用インキは出荷が堅調に推移しましたが、出版用インキ及び新聞用インキの需要減少などにより、減収となりました。米州・欧州では、パッケージ用インキは出荷が伸びましたが、新聞用インキの需要減少などにより前年同期並となりました。中国では、パッケージ用インキは出荷が堅調に推移しましたが、出版用インキ及び新聞用インキの需要減少などにより、減収となりました。東南アジア、インドでは、出版用インキ及びパッケージ用インキの出荷が伸長したことから、増収となりました。オセアニアでは、新聞用インキの需要減少などにより、減収となりました。以上の結果、全体としては為替の影響などもあり、減収となりました。

営業利益は、原料価格急騰の影響などにより、減益となりました。

ファインケミカル



顔料は、カラーフィルタ用や化粧品用などの機能性顔料の出荷が大きく伸長しましたが、その他顔料の需要減少を受け、減収となりました。TFT液晶は、出荷が順調に拡大したことにより、大幅な増収となりました。以上の結果、増収となりました。

営業利益は、品目構成の改善などにより、大幅な増益となりました。

ポリマ



国内では、高付加価値製品やポリスチレンなどの出荷が伸長したことにより、増収となりました。海外では、出荷が総じて伸長したことにより、大幅な増収となりました。以上の結果、増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況ながら原料価格急騰の影響などにより、減益となりました。

コンパウンド



PPSコンパウンドは、出荷が好調に推移したことにより、増収となりました。ジェットインキは、出荷が順調に拡大し、増収となりました。以上の結果、増収となりました。

営業利益は、上記の売上状況ながら原料価格の上昇や先行投資による費用増などにより、減益となりました。

アプリケーションマテリアルズ



中空糸膜モジュールなどの出荷が伸長しましたが、全体としては為替の影響などにより、前年同期並となりました。

営業利益は、品目構成の改善やコストダウンなどにより、大幅な増益となりました。

子会社及び関連会社

🔷 プリンティングインキ 107社

DICグラフィックス株式会社 (東京都)
 Sun Chemical Group Coöperatief U.A. (オランダ)
 PT. DIC GRAPHICS (インドネシア)
 DIC India Ltd. (インド)
 南通迪愛生色料有限公司 (中国)
 DIC (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア)
 DIC Graphics (Thailand) Co., Ltd. (タイ)
 他100社

🔷 ファインケミカル 6社

青島迪愛生精細化学有限公司 (中国)
 連雲港迪愛生色料有限公司 (中国)
 他4社

🔷 ポリマ 27社

星光PMC株式会社 (東京都)
 DICマテリアル株式会社 (東京都)
 DIC北日本ポリマ株式会社 (宮城県)
 Siam Chemical Industry Co., Ltd. (タイ)
 張家港迪愛生化工有限公司 (中国)
 立大化工股份有限公司 (台湾)
 常州華日新材有限公司 (中国)
 迪愛生合成樹脂 (中山) 有限公司 (中国)
 他19社

🔷 コンパウンド 6社

DIC EP株式会社 (千葉県)
 DIC Compounds (Malaysia) Sdn. Bhd. (マレーシア)
 PT DIC Astra Chemicals (インドネシア)
 他3社

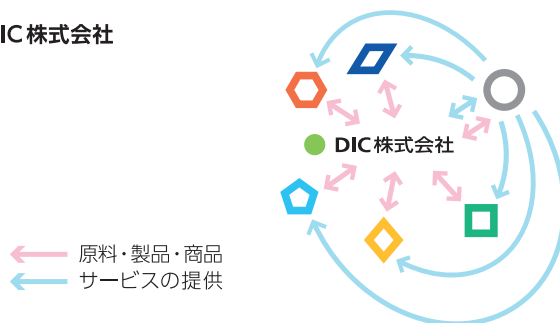
🔷 アプリケーションマテリアルズ 15社

DICデコール株式会社 (埼玉県)
 DICプラスチック株式会社 (埼玉県)
 DIC化工株式会社 (滋賀県)
 Earthrise Nutritionals, LLC. (アメリカ)
 他11社

🔷 その他 12社

DIC Asia Pacific Pte Ltd (シンガポール)
 迪愛生投資有限公司 (中国)
 他10社

● DIC 株式会社



← 原料・製品・商品
 ← サービスの提供

セグメント情報

■ 売上高

(単位: 億円)

	平成28年度 2Q実績 (累計)	平成29年度 2Q実績 (累計)	前年同期比 (%)
プリンティングインキ	1,856	1,815	△ 2.2%
ファインケミカル	658	675	+ 2.6%
ポリマ	897	952	+ 6.1%
コンパウンド	308	311	+ 1.1%
アプリケーションマテリアルズ	267	267	△ 0.0%
その他、全社・消去	△ 209	△ 193	—
連結合計	3,777	3,827	+ 1.3%

■ 営業利益

(単位: 億円)

	平成28年度 2Q実績 (累計)	平成29年度 2Q実績 (累計)	前年同期比 (%)
プリンティングインキ	83	78	△ 6.1%
ファインケミカル	70	85	+ 21.2%
ポリマ	94	90	△ 4.4%
コンパウンド	28	21	△ 27.0%
アプリケーションマテリアルズ	9	11	+ 24.7%
その他、全社・消去	△ 23	△ 25	—
連結合計	261	260	△ 0.1%

連結財務諸表等

連結貸借対照表（要約）

平成29年6月30日現在

(単位：億円)	
科 目	金 額
流動資産	4,338
有形固定資産	2,272
無形固定資産	85
投資その他の資産	1,546
資産合計	8,242
流動負債	2,905
固定負債	2,178
負債合計	5,082
株主資本	3,601
その他の包括利益累計額 (為替換算調整勘定)	△ 728 (△532)
非支配株主持分	286
純資産合計	3,159
負債純資産合計	8,242

連結損益計算書（要約）

平成29年1月1日～平成29年6月30日まで

(単位：億円)	
科 目	金 額
売上高	3,827
売上原価	2,936
販売費及び一般管理費	631
営業利益	260
金融収支	△ 9
持分法投資利益	20
為替差損益	△ 9
その他	△ 2
経常利益	261
特別利益	3
特別損失	△ 17
税金等調整前四半期純利益	246
法人税等	△ 59
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 13
親会社株主に帰属する四半期純利益	174

連結キャッシュフロー計算書（要約）

平成29年1月1日～平成29年6月30日まで

(単位：億円)	
科 目	金 額
営業キャッシュ・フロー	284
投資キャッシュ・フロー	△ 461
フリーキャッシュ・フロー	△ 177
財務キャッシュ・フロー	472
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 39
現金及び現金同等物の増減額	255
現金及び現金同等物の期首残高	167
現金及び現金同等物の期末残高	422

将来に向け着実に進む戦略投資

2016年度から始動した中期経営計画「DIC108」では、M&Aなどを目的とした戦略的投資枠1,500億円（2016年からの3年間）を設定し、基盤事業の安定化、成長牽引事業の拡充、次世代事業の創出といった観点から、投資先の探索を進めています。

1 太陽ホールディングス株式会社との資本業務提携（持分法適用会社化）

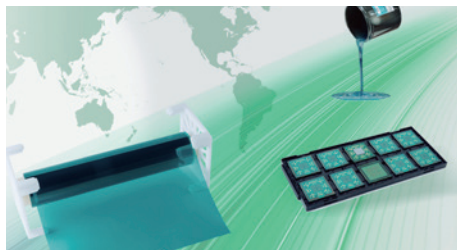
2017年1月25日に、太陽ホールディングス株式会社（以下、太陽HD）を当社の持分法適用会社とすることを含む資本業務提携（出資額249億円）を行うことを発表しました。

太陽HDは、プリント配線板用部材をはじめとする電子部品・半導体用化学品の製造販売に関する事業を行っています。特に、プリント配線板の製造に欠かせないソルダーレジストに関しては、世界トップクラスのシェアを誇っています。

このたびの資本業務提携により、既存製品の拡販に加え、両者の技術や太陽HDが有するサプライチェーンを活用した市場ニーズの把握、およびマーケティング力を結集することで、成形回路部品などの次世代材料の早期かつ効率的な開発に繋げていきます。



成形回路部品（イメージ）



プリント配線板用部材、電子部品、半導体用化学品

2 サンケミカル社とアライアンスホールディング社がアラビア半島において最大となる印刷インキ合併会社（持分法適用会社）を設立

当社グループ、サンケミカル社は、アラビア半島の印刷インキ市場でトップシェアを有するインクプロダクツ社（サウジアラビア・リヤド）と同地域におけるサンケミカル社の事業を統合し、出資比率を51%とする合併会社を設立することに合意し、同社親会社のアライアンスホールディング社と3月17日に契約を締結しました。当社グループでは、グローバルでの取り組みとして出版用インキからパッケージ用インキへのシフトを加速しています。アラビア半島における印刷インキ市場は、パッケージ用インキが全体の70%以上を占め、パッケージ市場は今後年率5-10%程度の成長が見込まれているため、グループ戦略上の重要地域と位置付けています。



サンケミカル社（米国）

高まる当社グループのサステナビリティ活動への評価

DICグループは、サステナブル（持続可能）な社会を実現するためにはESG（環境・社会・ガバナンス）の視点が必須であるとの考えのもと、世界で約170社のグループ企業とともにサステナビリティ活動に取り組んでいます。活動実績はもちろんのこと、DICレポート、ホームページあるいは評価機関・リサーチ会社が行うアンケートでの開示情報などが高く評価され、グローバルで投資規模が拡大しているESG投資の指標となる様々な株式指数にも採用されていますのでご紹介します。

1 MSCI社※ 開発の日本株を対象とする2つのESG指数

2017年6月、世界最大の公的年金基金である年金積立金管理運用独立行政法人（GPIF）が導入した、2つのESG指数の構成銘柄に採用されました。

- ・ MSCIジャパンESGセレクト・リーダーズ指数・・・
業種内においてESG評価の高い企業を選定
- ・ MSCI日本株女性活躍指数（略称：WIN）・・・
より多くの女性が職場に進出または復帰しやすくなるような女性活躍への取り組みを推進する企業を選定

※ MSCI社：米国のESGインデックスおよびESGリサーチにおけるグローバルリーダー



2017 Constituent
MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数



2017 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)

2 ダウ ジョーンズ サステナビリティ インデックス アジアパシフィック

世界の投資家がESG投資の指標とする、グローバルなサステナビリティのベンチマークです。2015年から2年連続で採用されています（2017年は9月発表）。

MEMBER OF

**Dow Jones
Sustainability Indices**

In Collaboration with RobecoSAM ●●

3 損保ジャパン日本興亜アセットマネジメントの 「SNAMサステナビリティ・インデックス」

調査会社によるESG評価を重視して投資銘柄を独自に設定。2016年から2年連続で採用されています。

4 モーニングスター社の 「社会的責任投資株価指数 (MS-SRI)」

国内上場企業の中からESGに優れた企業と評価される150社が選定されます。2017年、初採用されました。



5 気候変動に関するグローバルなプログラム“CDP”

気候変動への取り組みに関する評価のグローバルスタンダードである“CDP”では、2016年度、リーダーシップレベルに位置づけられる“A-”（最高スコアAに次ぐ高評価）を獲得しています（2017年は10月発表）。

DIC 企業ブランドCM「今日は何色？」篇を放送中

DICでは、企業ブランド価値向上を目的としたコミュニケーション施策として、人気急上昇中の女優、吉岡里帆さんが出演する企業ブランドCM「今日は何色？」篇 30秒バージョンを2016年10月より放送しています。オリジナルソング「今日は何色？」をバックに、ブランドスローガン“Color & Comfort”とコーポレートバリューの“Making it Colorful”をもとに、「人生は、色で、できている。」をコンセプトとして、吉岡さんのさまざまな感情を“色素材”の掛け合わせでビジュアライズしたユニークなCMとなっています。

また2017年6月より、インターネット動画広告向けに新たに映像をリメイクした「今日は何色？」篇 15秒バージョンを公開しました。各CMやメイキングムービーの映像はDICのウェブサイト (www.dic-global.com) またはYouTubeよりご覧ください。



「今日は何色？」篇 30秒バージョン



「今日は何色？」篇 15秒バージョン

<番組提供情報>

番組名：テレビ朝日系列「報道ステーション」

放送日時：毎週水曜日 21:54~23:10

(2017年8月現在)

企業ブランドCMと連動し、4種類の企業ブランドイメージポスターを展開中



DIC企業ブランドイメージポスター

会社概要・株主メモ

■ 会社概要

—平成29年6月30現在—

商号	DIC株式会社 DIC Corporation
本店	〒174-8520 東京都板橋区坂下三丁目35番58号 電話 03 (3966) 2111
本社	〒103-8233 東京都中央区日本橋三丁目7番20号 ディーアイシービル 電話 03 (6733) 3000
創業	明治41年2月15日(1908年)
設立	昭和12年3月15日(1937年)
従業員数	連結20,581名 <単体3,492名>
株式の状況	発行する株式の総数 150,000,000株 発行済株式の総数 95,156,904株 株主数 36,374名 1単元の株式の数 100株

■ 株主メモ

事業年度	1月1日～12月31日
定時株主総会	3月
期末配当金受領株主確定日	12月31日
中間配当受領株主確定日	6月30日
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 新東京郵便局私書箱29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL 0120-232-711 (通話料無料) TEL 042-204-0303 (通話料有料)

上場証券取引所 東京証券取引所
公告の方法 電子公告 (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告いたします。)
URL <http://www.dic-global.com/>

株主優待制度

保有株式数*	優待内容	基準日*
100株以上	オリジナルカレンダー1部	6月30日
	DIC川村記念美術館入館券付絵葉書2枚(2人/枚)	12月31日
	当社グループ製品	

* 「基準日」現在に株主名簿に記載または記録された「保有株式数」の株式を保有する株主様に一律贈呈します。

■ 株式に関する『マイナンバー制度』のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係の手続きが必要となります。このため、株主様から、お取引の証券会社等へマイナンバーをお届出いただく必要がございます。

株式関係業務におけるマイナンバーの利用

法令に定められたとおり、支払調書には株主様のマイナンバーを記載し、税務署へ提出いたします。

<主な支払調書>

- ・配当金に関する支払調書
- ・単元未満株式の買取請求など株式の譲渡取引に関する支払調書

マイナンバーのお届けに関するお問い合わせ先

- ・証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社に問い合わせください。
- ・証券会社とお取引がない株主様
左記に記載の三菱UFJ信託銀行株式会社
証券代行部にお問い合わせください。

【ご注意】

- 住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)にお問い合わせください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、上記の特別口座の口座管理機関にお問い合わせください。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

DIC川村記念美術館のご案内



DIC川村記念美術館は、当社が関連会社とともに収集してきた美術品を公開するため、千葉県佐倉市の総合研究所に隣接する敷地内に1990年に設立した美術館です。

17世紀のレンブラントから、印象派、エコール・ド・パリ、そして20世紀後半のアメリカ美術まで多彩なコレクションを展示するとともに、収蔵品にちなんだ企画展や話題の展覧会を年に数回開催しています。

これから見られる展覧会

フェリーチェ・ベアトの写真 人物・風景と日本の洋画

2017年9月9日(土) - 12月3日(日)

フェリーチェ・ベアト(1834-1909)は、幕末から明治にかけて日本に滞在し、横浜を拠点に江戸や長崎などで風景や風俗を広く撮影しました。本展は、当館所蔵の3冊のアルバムから写真約180点と、そこに見出される「人物」と「風景」という観点において、ほぼ同時期に日本において制作された洋画作品18点をあわせて紹介するものです。西欧から日本への視線と、それを受けて日本で生まれた芸術へと向かう視線を比較しながら、東西の文化の関わりを見つめなおす機会になればと考えています。



フェリーチェ・ベアト
《役人と従者》制作年不詳
アルビュメン・プリント 18.0×15.5cm
DIC川村記念美術館

お知らせ

臨時休館について

2017年12月4日(月) - 2018年3月23日(金)

館内設備メンテナンスのためDIC川村記念美術館は臨時休館いたします。なお、併設の庭園レストランおよび、ギフトショップは休館中も営業します(月曜日を除く)。

美術館入館券付絵葉書について

2016年12月31日現在の株主名簿記載の100株以上ご所有の株主様に贈呈しました入館券付絵葉書(2018年3月31日まで有効)については、休館期間が長期にわたるため、2018年6月30日まで有効期限を3ヶ月延長します。お手持ちの本絵葉書を受付でご提示いただくことにより、当該延長期間中も入館できますので、引き続きご利用ください。

開館時間：午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日：月曜日(ただし祝日は開館し、翌平日に振替)、年末年始、展示替え/メンテナンスの臨時休館

入館料：「フェリーチェ・ベアトの写真 人物・風景と日本の洋画」 一般1,300円、学生・65歳以上1,100円、小中高600円
庭園のみご利用の場合200円(高校生以下無料)

所在地：千葉県佐倉市坂戸631

交通：・お車で→東関東自動車道「佐倉IC」から約5km、無料駐車場300台完備
・電車+送迎バスで→JR総武本線「佐倉」駅または京成本線「京成佐倉」駅より無料送迎バス(JR佐倉駅→約20分/京成佐倉駅→約30分)
・高速バスで→東京駅八重洲北口の京成バス3番乗り場から1日1往復運行、片道約60分

お問い合わせ：展覧会の詳細など、最新情報はホームページでお知らせしております。

URL：<http://kawamura-museum.dic.co.jp>

TEL：050-5541-8600(ハローダイヤル)



QRコードからの
アクセスはこちらから



Color & Comfort

<http://www.dic-global.com/>



本冊子のデザインはユニバーサルデザインフォントを使用し、
印刷には VOC (揮発性有機化合物) 成分ゼロの環境にやさしい
DIC グラフィックス株式会社の100%植物油型インキ「**ナチュラルス100**」を使用しています。